



教室から広がる世界

先日、とある事情で、東京外国語大学のオープンキャンパスに行ってきました。各教室には言語専攻のブースが設けられており、その言語の魅力や学び方、使われる地域の歴史や暮らし、文化などが紹介されていました。

専攻言語は30近くもあり、紹介されている内容を見ているだけでも、本当に知らないことばかりであることを思い知らされます。ウルドゥー語を使う人々を含めて南アジアのムスリム人口が約6億人もいるとか、カンボジア語のクメール文字は専攻学生ですら、「地球にこの文字を読むことができる人類がいる」と驚いたくらい難解であること、などなど。

文化にとってダンスと音楽が重要なのも世界共通のようです。インドネシアやベトナムの舞踊などアジア系から、フラメンコ、タンゴ、サルサ、フラなど世界各国のダンスを学生が披露。学生が演奏するサルサライブでは、会場全体がハンドクラップで大盛り上がりでした。

印象的だったのは、紹介する学生たちが、その言語や文

化、話す人々を自然に受け止め、敬意をもって、その魅力を楽しみながら伝えていたことです。専攻相互間でもそれは同じ。地球に住む同じ人類として当たり前のこと、という彼らの向き合い方を感じました。

一方、世界の政治の場では自国内の外国人に対しての排斥的な動きが目立ちます。この外大の学生たちがそれをどう受け止めているのか、自分には分かりません。ただ、多様な言語や文化に真摯に向き合う彼らを見て、世界はまだ良い方向に向かうことができる、という希望を感じた一日でした。

(西川 研一)

各国へ留学している
東京外国語大学公
式キャラクターのトビ
たくん▶



物故会員

謹んで哀悼の意を表します
(氏名、期、逝去年月日、享年)

小田 滋 殿 令和7年9月4日(100歳)

◆今月号広告掲載企業連絡先一覧 (掲載頁順)

表2 Legal Technology

P19 (株)愛晃リサーチ 0120-545-432

P42 (株)アシロ 03-6279-3757

P45 日本弁護士国民年金基金事務局 03-3581-3739

表3 野村不動産ソリューションズ(株) 03-6858-1739

表4 (株)LIC 03-3401-5181

本誌への広告掲載に関しては当会ホームページ
(<https://niben.jp/niben/books/frontier/koukoku.html>)をご覧ください。

※会内研修一覧は、第二東京弁護士会会員専用ページ

(<https://niben.jp/member/>)からログインしてご覧いただけます。

(逐次更新予定)

会員専用ページのユーザー登録には、お名前と登録番号をご記入の上、
kanri@niben.or.jp宛にメールをご送信ください。

おおよそ1週間程度で郵送にてID・パスワードをお送りいたします。



◆第二東京弁護士会会員数

7,309名 (令和7年9月30日現在)

[内訳] 自然会員 6,862名 (うち女性1,601)

外国特別会員 233名 (うち女性50)

準会員 0名

法人会員 214法人 (うち従事務所32)

◆編集委員

編集長：柳楽 久司

副編集長：宮田 義晃

広報室嘱託：西川 研一／森田 裕子／豊田 百々世

広報室担当副会長：加藤 幸／植木 琢

NIBEN FRONTIER

ニ井フロンティア

2025年(令和7年)11月号第247号 2025年10月20日(毎月20日)発行

◆企画・編集

第二東京弁護士会広報室(室長：柳楽 久司)

◆発行

第二東京弁護士会(会長：福島 正義)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3

TEL.03-3581-2255(代表)

URL：<https://niben.jp/> E-mail：info@niben.net

◆印刷

株式会社マトリックス・オーガナイゼーション

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-3 住友不動産永田町ビル4階

TEL.03-3528-8400(代表)

◆定価

1部500円(税込)／年間購読料5,000円(税込)

※会員の購読料は会費に含む

◆本誌に関するお問合せは

第二東京弁護士会情報システム広報課 広報室担当 TEL.03-3581-2264

本誌掲載の記事は無断複製を禁じます。乱丁・落丁はお取替えいたします。

©2025 第二東京弁護士会